

# 認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、 認知症施策を総合的かつ計画的に推進するための

## 「認知症基本法」が施行されました

### 共生社会とは

認知症の人や家族に待ち望まれていた「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」(以下、認知症基本法)が成立しました。

この法案は、令和元年に自民党・公明党による議員立法として提出されましたが、その後コロナ禍となり、重要な法案が重なる中で時間が経過しました。その間も議論は続き、感染症対策が一段落した今年、新たな認知症基本法案が超党派で取りまとめられ、令和5年6月の国会にて可決・成立しました。

### 市条例との関連性

名古屋市は、この法律に先立ち、令和2年4月に「名古屋市認知症の人と家族が安心して暮らせるまちづくり条例」を施行しました。認知症の人や家族をはじめ、全ての市民が安心して暮らせるまちの実現を目指すこの条例は、認知症基本法の目指すものと一致しています。

### これからどうなる

法の施行日である令和6年1月1日に向け、令和5年9月から内閣総理大臣を議長とし、認知症の人や家族を構成員に含めた「認知症と向き合う幸齢社会実現会議」が4回開かれ、医療や介護の充実だけにとどまらず、企業や地域社会を含めた国民全体の認知症に対する認識を変えていくことなどが議論されました。出された方向性は、大きく分けて3点あります。一点目は、認知症の人や家族が研究開発や支援施策作成に参画していくこと、二点目は、認知症の人の一人暮らしを支えること、三点目は、認知症の人の一人暮らしを支えること、それに従って、都道府県・市町村は、推進計画を策定するよう努めること、年齢や性別、障害の有無等に関わらず、国民全員が社会参加する「共生社会」を育んでいくためには、この認知症基本法が大きな役割を果たすものと思われま。

# なごや認知症

## NEWS

### なごやの認知症の今が分かる

#### ● 発行 ●

名古屋市認知症相談支援センター

✉ [n-renkei@nagoya-shakyo.or.jp](mailto:n-renkei@nagoya-shakyo.or.jp)

☎ 052-734-7079 〆 052-734-7199

※ 本センターは、名古屋市社会福祉協議会が名古屋市から委託を受けて運営しています。

### 名古屋市若年性認知症本人・家族交流会 「あゆみの会」が、10周年を迎えました！

65歳未満で発症する若年性認知症の有病率は、18歳～64歳の人口10万人あたり約50人、1万人あたり約5人と言われ、同じ立場の人と出会うことが難しく、孤立しがちな状況にあります。

「あゆみの会」は、若年性認知症の人や家族の居場所・情報交換の場として平成25年10月にスタートし、令和5年10月に10周年を迎えました。会の名称は「仲間とともに、一歩一歩あゆんでいく」という思いを込めて参加者が決めました。

10年間で「あゆみの会」には、延3000人を超える本人・家族とパートナー（一緒に時を過ごす仲間）が参加し、同じ立場の仲間同士が支え合うピアサポートの場として、一歩前に踏み出す大切な場になっています。

認知症と診断された後、仕事や交友関係がうまく続けられず、家にこもることが多くなる方は少なくありません。「あゆみの会」に参加し、同じ境遇の仲間と出会い、不安な気持ちを共有すること、このような思いをしている

認知症の人や家族は、認知症になるとそれまでの交友や地域とのつながりが途切れ、閉じこもりがちになる方も少なくありません。「なごや認知症カフェ」は、認知症の人や家族、地域の人や専門職などが集い、仲間づくりや情報交換ができる地域の居場所です。

名古屋市内には、245か所あります（令和5年12月末現在の登録数）。コロナ禍で影響を受けた認知症カフェですが、感染症が一段落してきた昨今は、再開するところも増えてきました。令和5年12月に行った調査では、約6割が認知症カフェを実施していました。ボランティアで認知症カフェを開催している運営者は、「認知症の人や家族が、少しでも笑顔になってほしい。地域にたくさんのカフェがあつて、どこへ行くか選べる位の状況になればよい」という思いを持ってカフェを運営されています。また、認知症カフェに参加した本人からは、「アットホームで開放的な空間、がや

### 「認知症カフェ」に参加してみませんか？ サイトで最新の運営状況や内容を確認できます

がやしているけど、それが心地よい」という声が聞かれました。



最新の運営状況はこちらから



動画はこちらから

「あゆみの会」  
毎月第4土曜日 13:30～15:30  
参加ご希望の方は、認知症相談支援センターへご連絡ください。



「なごや認知症カフェ」  
新規開設や運営に関するご相談は、  
各いきいき支援センターへお尋ねください。

### 『もの忘れ検診の精密検査費用の 助成受付がはじまりました』

●対象者 ●もの忘れ検診の結果、精密検査が必要と判定された方

●助成額 ●保険診療による自己負担額※認知症の診断に必要な診察料・検査料以外の費用は対象外（例…薬代などの治療費）

●助成方法 ●償還払（受診者がいったん、もの忘れ検診精密検査実施医療機関にて保険診療の自己負担額を支払った後、市へ申請して払い戻しを受ける）

●実施場所 ●市が事前に登録したものの忘れ検診精密検査実施医療機関

●申請方法 ●精密検査を受けた医療機関で、申請書の様式等を受け取り、必要事項を記入の上、名古屋市内に提出してください。

『もの忘れ検診』は、認知症を早期に発見して適切な治療につなげることや、予防のきっかけとすることを目的とした検診です。

○対象：65歳以上の市民の方（今年度中に65歳になられる方を含む）で、認知症と診断を受けていない方

○自己負担：無料

○検診間隔：年度（4/1～翌年3/31）に1回

○問合せ先：名古屋市健康福祉局地域ケア推進課 電話 972-2549

なごや認知症の人  
**おでかけあんしん保険事業**

保険料 無料  
※診断書（初回のみ）は自己負担です。

【保険事業受付事務局】  
Tel 052-734-7099

令和5年度  
12月末の  
加入件数  
**2,670件**

名古屋HP

### 認知症コールセンターです 市民からの相談に応じています

●相談例① ●最近、母のものが忘れが気になる。カギをかけずに出かける。車に乗せるとき、ドアの操作が分からず、手出ししてよいのですか？

●相談例② ●認知症の父と息子である私が、二人暮らし。何とかやってきたが、私を不安を感じているようだ。父は不安を感じているようだ。父は不安を感じているようだ。

●相談例③ ●認知症の父と息子である私が、二人暮らし。何とかやってきたが、私を不安を感じているようだ。父は不安を感じているようだ。父は不安を感じているようだ。

認知症に関することは、認知症コールセンターにご相談ください。



☎ 734-7089

受付時間

月・水・木・金…10～16時  
火…14～20時  
(年末年始・祝日除く)

名古屋市内の認知症の情報は、  
右記のウェブサイトをご覧ください。

なごや認知症あんしんナビ

検索